

# 夢きよく道はるか

平成27年9月18日  
甲府市立東中学校  
27年度第8号

## 大きな化学変化！第39回東輝祭

今年の東輝祭は、「化学変化～光が秘める無限の可能性～」のテーマのもと、14日に発表・展示部門、15日に競技（体育）部門を実施しました。2学期に入り、太陽が姿を見える日が少なく、特に、競技種目の練習は、毎日の天気を気にしながら、時間（練習回数）確保が大変でした。全体的な取組みを効率よく工夫しながら当日を迎えました。当日2日間は素晴らしい天気にも恵まれ、生徒たちのパワーは全開しました。体育館ステージでの発表、競技種目どれをとっても迫力がありました。額からほとぼる汗や感激の涙、保護者をはじめ、観ている人にも大きな感動を与えながら、大成功のうちに閉幕しました。



<開祭式での一コマ>



<伝統のソーラン>



<演劇部の名演技>



<盛り上がった吹奏楽部のステージ>

1日目は、生徒会本部のパフォーマンスによる開祭式に続いて、伝統のソーラン節、演劇部の発表「逃亡者」、そして、吹奏楽部は、夏のコンクール曲や様々なヒットパレードの演奏で、午前の部から大きく盛り上がりました。昼休みの展示見学を終えて、午後は、各学年の思いがこもった劇と合唱による学年発表でした。とても質の高い迫真の演技や心のこもった合唱に会場内から大きな拍手が起きました。

2日目の競技部門は、長縄跳びやムカデ競争など、各学級の団結力や練習の成果が問われるものでした。1年3組の長縄跳び106回、3年生のムカデのスピードなどは、天候不順

による練習不足を感じさせないハイレベルの結果でした。綱引き、棒取り、リレーなどの各種目も、クラスやブロックの作戦や戦術が発揮され見応えがありました。なにより、生徒一人ひとりが「ワン・フォア・オール」、「オール・フォア・ワン」の気持ちで、真剣に競技している姿に、東中生の誇りと豊かな感動を覚えたことと思います。



<1年発表 言の葉の森物語>



<2年発表 6000人の命のビザ>



<3年発表 8月6日に生まれた火>



<ブロック種目 棒取り>



<2年女子 ムカデ競争>



<3年 学級対抗リレー>



<心が一つになった閉祭式での全校合唱「ケサラ」>

2日間を締めくくる閉祭式は、応援、全校合唱、スライドで余韻に浸りながら、東輝祭を振り返りました。生徒の表情は満足感や充実感で満ちていました。まさに、東中が「一つになった」瞬間でありました。同時に彼らの凄まじいパワーやエネルギーを感じた瞬間でもありました。今後の学校生活に生かしたいと思います。

平日にもかかわらず、のべ600人を超す保護者や地域の方々の応援をいただきました。皆様のご支援に深く感謝とお礼を申し上げます。